

誤嚥性肺炎



最近、誤嚥性肺炎に注意と言われました。誤嚥性肺炎について教えてください。



誤嚥(ごえん)

性肺炎は、食物や唾液を嚥下す

る機能の低下や、誤嚥で気管に入った時の反射が低下した場合に起き、高齢者に多く、今や死亡原因の6位です。食事中に

むせたり、せ

きが出る、食

事の時間が長

くなる、声が
小さくなつ

た、錠剤など
の薬が飲みに

くい、食後に痰

(たん)が絡むなどの

症状があれば嚥下機能

低下の兆候です。まずは、

嚥下する筋肉を鍛えるこ

とが大切です。嚥下機能

改善の体操は、ネットなどの記載が参考になると



思いますが、のみ込

む筋肉は会話の筋肉でありますので、コロナ禍で少なくなった会話の機会を

少しずつ多く

して、時にはカラオケで歌う

こともいいでしょ。食事

中の誤嚥を防ぐ

方法としては、少し

顔を下に向けると喉を

小さくでき、気管支に入

りにくくなりますので、

トライしてみてください。

普段は前向きでいいですが、たまには下向きも。

朝倉病院
理事長／院長
田辺 裕久さん